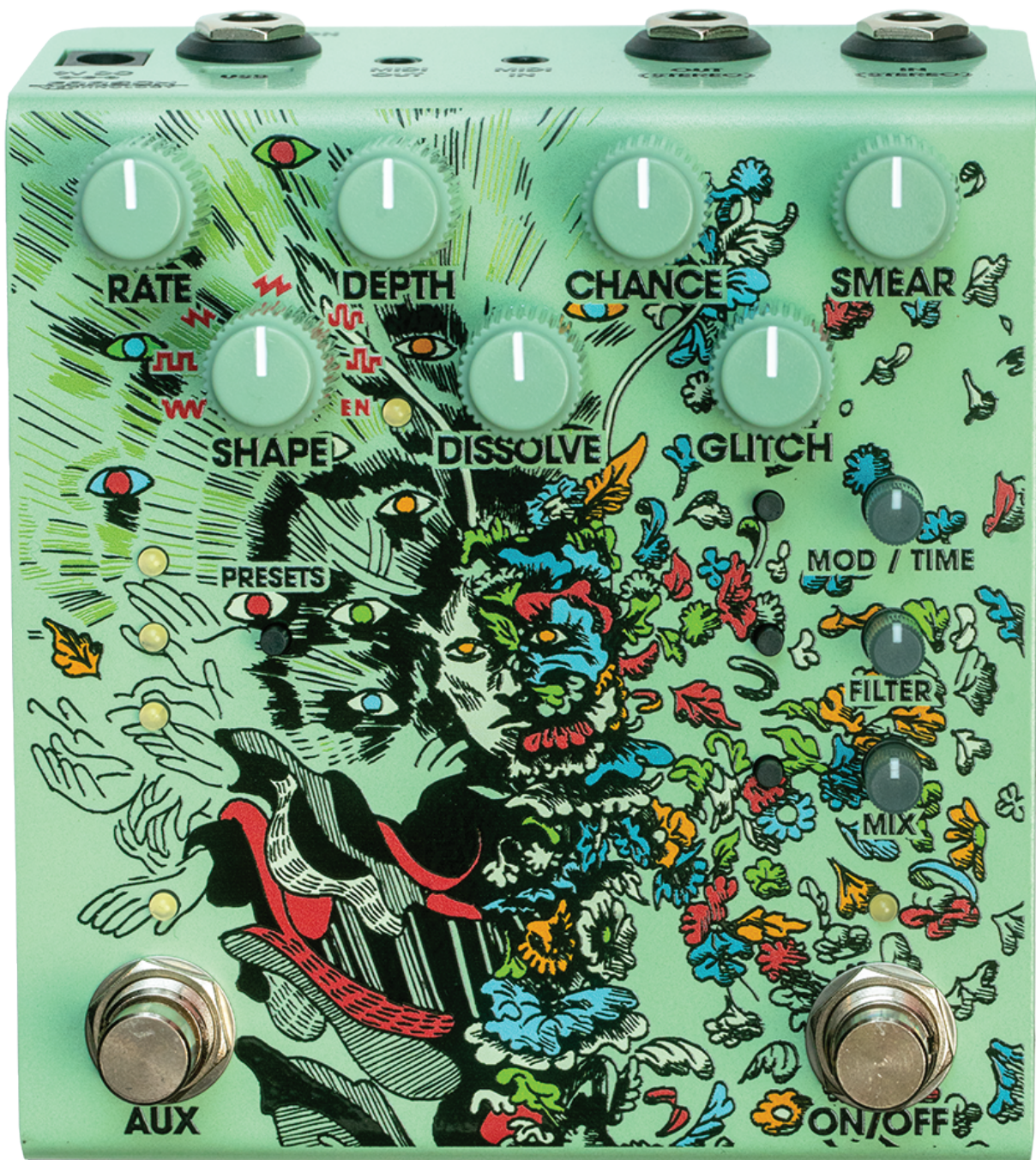


PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual



PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 02



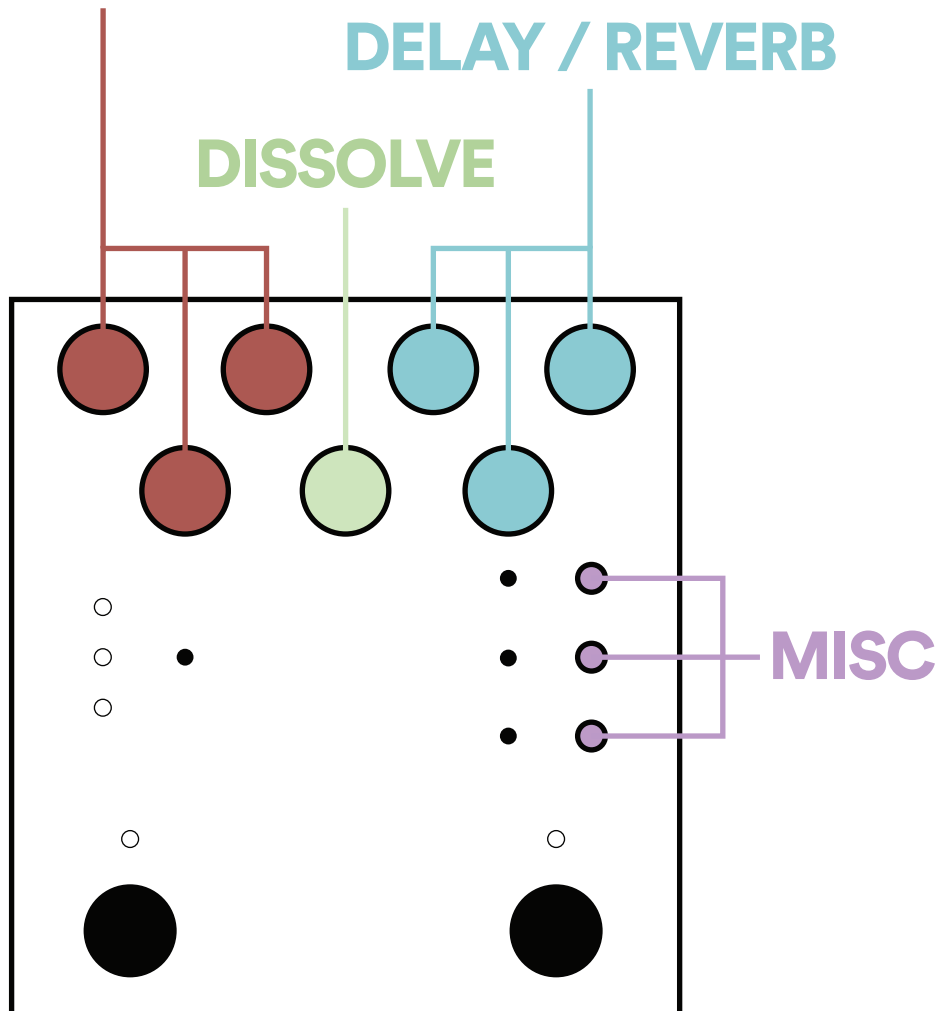
Partingは嬉しいサプライズに満ち溢れたデバイス。予測不可能を持った偶然のモーメントがグリッチディレイの破裂をもたらし、トレモロやビブラートでモジュレーションされ、フィルターを適用され、ローファイなエイリアシングに溶解したり、ストレッチされたリバーブ再生へと変化する。更に、これらはすべて自身のオクターブや半音へジャンプすることもある。次に何が起きるかは、貴方とPartingだけが知っている。

MODULATION

GLITCH

DELAY / REVERB

DISSOLVE





DISSOLVE

Dissolveには2つの機能があります。12時より下ではサンプルレートを低下させ、下げるに連れ次第に劣化した信号を生み出します。12時より上では信号はリバーブされ、上げるに連れ反転したクロックを繰り返し半分へカットし、ストレッチされたリバーブ効果を生みます。

MODULATION

Timeの横にある**Mod**スイッチでモジュレーションタイプを設定します。LED消灯時はトレモロ、点灯時はビブラートになります。

RateはモジュレーションLFOのレートを設定します。同時に**Chance**がトリガーされる周波数を設定します。

Alt: **Rate**のサブディビジョン。Auxスイッチを押しながらRateを回すとアクセス可能です。

反時計回りから時計回りへ、 $\div 4$ 、 $\div 3$ 、 $\div 2$ 、 $\times 1$ 、 $\times 2$ 、 $\times 3$ 、 $\times 4$ です。設定方法（ノブ、タップテンポ、MIDIクロック）に関わらず常にテンポに影響します。設定はプリセットごとに保存され、ライブモードでも適用されます。出荷時のデフォルトは $\times 1$ です。

Depth LFOの深さを設定します。

- Alt: **LFOの広がり**。Auxスイッチを押しながらDepthを回すとアクセス可能です。モジュレーションの広がりへ影響します。下げきりでモノラル、最大でワイドなステレオ。

Shape LFOの波形をサイン、矩形波、逆ノコギリ、ノコギリ、ランダムサイン、ランダム矩形波、エンベロープから選択します。

- Note: エンベロープ波形を選択時は、LFOの頂点でランダムに適用される代わりに、プレイの強さで信号をディレイ/リバーブへ送ります。またモジュレーション波形はサイン波となります。

Shapeの近くにあるLEDは、現在のLFOの状態をレート、深さ、波形に従って表示します。

GLITCH DELAY / REVERB

Chance はLFOのサイクルに応じて信号をランダムにディレイ/リバーブバッファへ送ります。12時まではこの発生確率は0-100%で決定され、その間送られる信号が新しいインプット信号か、古いアウトプット信号かは常に50%で決定されます。12時をすぎると常に新しいインプット信号が入力され、古いアウトプット信号をフィードバックする確率が0-100%で変化していきます。最大ではサウンドオンサウンドのような効果となり、カオスなルーパーのように機能します。予期せぬフィードバックが無い安定したディレイ/リバーブサウンドを得るには、このノブは12時に設定してください。Chanceが発生するタイミングを確認するにはAux上のLEDを確認してください。これは常にLEDレートで点滅します。

- Note: **Shape** がエンベロープ設定のとき、**Chance**ノブはエンベロープの感度を決定します。このモードでは信号の強さ（入力の大きさ）がディレイ/リバーブバッファへ信号を送るかどうかを判断します。高い感度では、信号もより強くなります。



Smear はディレイラインに滲みとフィードバックを追加します。ノブを上げていくと濃密なリバーブ効果を生みます。

Glitch はクロックパラメーターに様々なサブディビジョンでの変化を生みます。12時以下ではLFOレートをセットし、ディレイ/リバーブのクロックをハーフスピード、通常スピード、ダブルスピードで変化させます。オクターブジャンプやテンポの分割を生み出します。12時以降ではLFOサイクルの各頂点で、クロックサブディビジョンをランダムに0-100%で変更します。同時に**Dissolve**で設定されたサンプルレートを、ランダムに半減/倍増させます。

Time ディレイ/リバーブ、リバーブ再生のタイミングを設定します。

- **Alt: Timeのサブディビジョン。** Auxスイッチを押しながら**Time**を回すとアクセス可能です。反時計回りから時計回りへ、16分、付点16分、8分、3連、付点8分、4分でサブディビジョンを設定します。サブディビジョンはノブ操作、タップテンポ、MIDIクロックなどにかかわらずタイムに影響しますが、ノブで新しい設定が行われると上書きされます。サブディビジョンはプリセットごとに保存され、ライブモードでも保存されます。出荷時のデフォルトは4分です。

ADDITIONAL CONTROLS

Filter Dissolve後に配置されたフィルターのカットオフポイントをセットします。Filter横のスイッチでフィルタータイプを選択、LEDオフはローパス、LEDオンはハイパスです。ステートバリアブル(12dB/上)、ローパスは0 - 13kHz、ハイパスは2kHz - 0で可変します。

Mix ドライとウェット信号のブレンド制御へ、ひねりを加えています。Mix横のスイッチで2つのモードを選択できます。

- **スタンダードミックス (LEDオフ)**, 反時計回りでアナログドライスルー信号、時計回りでウェット信号をブレンドします。
- **モディファイドミックス (LEDオン)**, ドライ信号とディレイ/リバーブ信号の両方がDissolve、モジュレーション、フィルタリングを通過します。この設定ではドライとウェットのブレンドは、これらのセクションの前に行われます。更にDissolveが信号をリバーブしている場合、ノブスイープの下方向ではリバーブとドライ信号を並列で一部ブレンドします。

Aux スイッチには3つの設定があります。

- **タップテンポ**, 2回以上押すとモジュレーションレートとディレイタイムがタップしたテンポ（またはそのサブディビジョン）に同期します。
- **ハーフスピード**, Auxを押すとハーフクロックとノーマルクロックを切り替えます。これはGlitchとサブディビジョンによるクロック変化に、更に追加して発生します。
- **プリセット切り替え**, フットスイッチで3つのプリセットとライブモードを切り替えます。

Auxスイッチの設定を切り替えるには、**Aux**をホールドしながら別のスイッチを押します。on/offスイッチでタップテンポ、modスイッチでハーフスピード、presetスイッチでプリセット変更になります。この設定はペダル全体を通して共通で保存されます。



On/Off ペダルのオンオフを切り替えます。長押しでモーメンタリー動作になります。

Partingの全てのノブは（複数の組み合わせも可）TRSのエクспRESSION機器を使って制御できます。エクспRESSION制御に割り当てられる場合はOn/Offスイッチを押しながら割りあてたいノブを操作します。フットスイッチを押したときのノブの位置が最小値となりエクспRESSIONのヒールポジション、フットスイッチを離したときのノブの値がエクспRESSIONのトーポジションとなります。ノブを動かさない場合、エクспRESSIONは割り当てられません。エクспRESSION設定はプリセットごとに保存されます。

Scooch（またはそれに順するもの）は外部タップテンポのスイッチとして使用できます。この機能を使用するにはOn/OffをホールドしながらTap/Auxを押します。これでエクспRESSIONジャックがフットスイッチ入力を受け付けるようになり、全てのエクспRESSION設定を上書きします。フットスイッチがTSケーブルに対応していたとしても、必ずTRSケーブルを使用ください。

プリセット設定にはPresetスイッチでアクセスできます。スイッチを押すごとに保存したプリセットを切り替えます。LEDでプリセット1-3を表示し、LEDの点灯がないときがライブモードとなり現在のノブやスイッチ設定となります。プリセットを保存するにはPresetスイッチをLEDが点滅するまで5秒ほど長押ししてください。その後保存したいプリセットまでスイッチで切り替えてください。保存したくない場合はライブモード（LED無し）まで切り替えてください。保存先を決めたら、PresetスイッチをLED点滅が終わるまで長押しして保存してください。

ルーティングはモノラル、ステレオ、モノラルイン/ステレオアウトから選択できます。ルーティングを変更するにはon/offフットスイッチを押しながら、Presetスイッチを押すことでモードがサイクルします。プリセットLEDは現在の設定を表示します:モノラル（LED上）、モノラルインステレオアウト（LED中央）、ステレオ（LED下）。

Partingはトゥルーバイパスカトレイルバイパスを選択可能です。ステレオ/モノラルルーティングを変更する際にPresetスイッチを5秒長押しすることで切り替わります。LEDが早い点滅でトレイル有効、遅い点滅でトレイルが無効です。

Partingをファクトリーリセットするには、on/offとAuxをLEDが点滅するまで10秒ほど長押ししてください。この時点ではon/offを押すとリセットをキャンセルできます。リセットを確定するにはTap/Auxを押してください。全てのLEDが光り、全てのプリセットや設定がデフォルトに戻ります。

USBジャックは現時点では機能はありません。ファームウェアアップデートが今後ある場合はご案内します。

Partingは350mA以上の9VDCセンターマイナスで動作します。



MIDI FUNCTIONS

MIDI INとOUTは3.5mm TRS Type Aです。MIDI INはPartingの制御に使われます。MIDI OUTはMIDIメッセージのスルー、またはペダルのディレイタイムに応じたMIDIクロックを出力できます。(MIDI Clock Input Modeを参照ください)

デフォルトではPartingはMIDIチャンネル1に設定されています。チャンネルはCCで変更可能です (p5を参照ください) プリセットの保存と呼び出しはMIDI PCメッセージで行います。プリセットの呼び出しにはプリセットのPCを送ります。プリセットを保存するには以下の表の保存動作を起動するCCを送り、保存したいプリセットスロットのPCを送り、CCを送ってプリセットを保存します。またPresetスイッチをプリセットLEDが点滅するまで長押しし、保存したいプリセットスロットのPCを送り、再度Presetスイッチを5秒長押しすることでも保存可能です。

*PCスロットは1-127で利用可能です。PC128はLiveモードとなり、現在のペダルのノブ設定を反映します。

デフォルトではPartingはMIDIクロックを受け付けてディレイタイムを同期させます。MIDI Clock Input CCを使うとClock Inのみ受け付け、(ディレイのタイムを元にした) Clock Outのみ送信、Clock Inを受け付けてClock Outを送信、またはClockを完全に無視する事もできます。

Partingの全てのコントロールや設定は特定のMIDI CCメッセージで制御可能です。p5の表を参照ください。

PARTING

OLD BLOOD NOISE ENDEAVORS + EMILY HOPKINS

instruction manual
page 07



FUNCTION	CC#	VALUES
Expression	11	0-127
Rate	14	0-127
Depth	15	0-127
Shape	16	Sine: 0-18 Square: 19-36 Reverse Saw: 37-54 Saw: 55-72 Random Sine: 73-90 Random Square: 91-108 Envelope: 109-127
Dissolve	17	0-127
Chance	18	0-127
Smear	19	0-127
Glitch	20	0-127
Time	21	0-127
Filter	22	0-127
Mix	23	0-127
Width	24	0-127
Subdivisions (LFO Rate)	25	+4: 0-18 +3: 19-36 +2: 37-54 x1: 55-72 x2: 73-90 x3: 91-108 x4: 109-127
Subdivisions (Delay Time)	26	0-21 sixteenth 22-42 dotted sixteenth 43-63 eighth 64-84 triplet 85-105 dotted eighth 106-127 quarter
Volume	27	0-127
Modulation Mode	28	Tremolo: 0-63 Vibrato: 64-127
Filter Mode	29	Low Pass: 0-63 High Pass: 64-127
Mix Mode	30	Standard Mix: 0-63 Modified Mix: 64-127
On/Off Switch	85	On: 0-63 Off: 64-127
Tap Tempo Switch	86	Tap Pulse: 0 (no response for 1-127)
Half Time Switch	87	Normal Time: 0-63 Half Time: 64-127
Preset Saving Switch	89	Cancel Save: 0-42 Start Save: 43-85 Confirm Save: 86-127
MIDI Channel	102	1-16
Trails Setting	103	OFF: 0-63 ON: 64-127
Stereo Setting	104	Mono: 0-42 Mono In Stereo Out: 43-85 Stereo: 86-127
MIDI Clock Input Mode	105	Accept Clock In and Send Clock Thru: 0-31 Accept Clock In Only: 32-63 Send Clock Out Only: 64-95 Deactivate Clock: 96-127
Aux Switch Setting	106	Tap Tempo: 0-42 Half Speed: 43-85 Preset: 86-127